

志免町ゼロカーボンシティ宣言

近年、地球温暖化が原因と考えられる気候変動の影響により、大規模災害が多発しており、これまでに経験したことのない集中豪雨や猛暑などによる被害が毎年のように発生し、志免町においても浸水被害が発生するなど、町民の生活に大きな影響をもたらしています。

地球温暖化は、私たちにとって、避けることができない喫緊の課題であり、2015年のパリ協定では、世界共通の目標として「世界の平均気温上昇を2度未満に抑え、1.5度以下に抑える努力をする」とこととされ、この目標に向け我が国も「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを宣言しました。

私たちは、この世界の危機的状況を認識し、脱炭素への取組を強化し、将来にわたって住み続けられる志免町として次世代に引き継いでいく必要があります。

そのため、私たち一人ひとりが今まで以上に地球環境に強い危機感を持ち、日々の暮らしの中でできることを考え、行動し、その対策に積極的に取り組まなければなりません。

志免町では、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティしめ」の実現に向けて、町民・事業者・行政が一体となって、環境にやさしく快適に暮らせるまちを目指し取り組んでいくことをここに宣言します。

令和4年6月3日

志免町長 **世利 良末**